

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 5 ・ 2 9	毎日の記録において、入居者様本人がどのように過ごされているかが主に記録に残り、入居者様本人の思いやしたいことなどの言葉が少な現状がありケアプランを継続することが多くなっている。	入居者様が個々のしたい事、不安な事も引き出せるよう、関わり方を意識、工夫し本人の言葉を残しスタッフ間で把握、共有その人が望む生活支援に繋げる。	・入居者様が話しやすくなるよう、スタッフは表情・言葉遣いなどに配慮する。 ・いろいろな場面でコミュニケーションを図り思いをお聞きする。	6ヶ月
2	21	新型コロナウイルス感染症の影響で、思うように外出が出来ず、施設内だけでの生活になり、居心地の良い生活空間が求められる。	入居者様が穏やかに、安全に生活が送れる生活空間を作る。	・季節ごとの行事を、入居者様と一緒に作り上げ楽しみながら、季節感を感じていただく。 ・温度、湿度、光の調整など快適に過ごせるように管理する。	12ヶ月
3	15	言葉かけや対応に不十分な点がある。	全スタッフが、尊厳を大切にできる対応を、いつでも行えるようになる。	スタッフ同士が気になった点を注意し合い、お互いの資質を高め合えるよう、会議などの場を活用し、こまめに話し合いの機会を持つようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。